

入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

健康福祉学部 医療情報学科

医療情報学科では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な基礎学力を有し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求める。

- 健康・医療及び情報技術に関心を持ち、積極的に学ぶ意欲を持っている。
- 自発的に物事に関わることができる。
- 自分の意見を分かりやすく伝えられ、相手の意見を丁寧に聴くことができる。
- 粘り強く問題解決に取り組むことができる。

健康福祉学部 社会福祉学科

社会福祉学科では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求める。

- 福祉の知識や技術の習得に対して積極的に学ぶ意欲を持っている。
- 福祉の実践に必要な文書の読み解き、表現する力を持っている。
- 対人関係における課題解決のためのコミュニケーション能力を持っている。
- 現代社会における課題を発見し、自分の意見を自分の言葉で表現できる。
- 環境や個性を踏まえ、人々に対する思いやりと、援助したいという心を持っている。

健康福祉学部 健康栄養学科

健康栄養学科では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求める。

- 地域社会や国際社会における健康・栄養・食品に関する様々な問題に関心を持っている。
- 栄養学の基礎となる分野について高等学校卒業相当の学力を持っている。（栄養学の基礎となる分野とは、化学・生物及び数学である）
- 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる。
- 他者を理解し、自分の考えを適切に表現できるコミュニケーション能力を持っている。
- 健康・栄養・食品に関する問題の解決に、自分が身につけた知識・技能を役立てたいと考えている。
- 目標に向かって粘り強く頑張ることのできる向上心と社会への貢献に情熱を持っている。

薬学部 薬学科

薬学科では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるための素養として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力、主体性・協働性を備えた人を求める。多様な評価方法により、このような入学者を適正に選抜する。

- 高等学校の教育課程を幅広く修得し、基本的なコミュニケーション能力と倫理観を身につけている。
- 高等学校までの履修内容のうち、生命科学の基礎となる科目、特に化学についての基礎学力を有している。
- 知識や情報をもとに筋道を立てて考え、社会的規範に照らし合わせて正しく判断できる。
- 薬剤師になることを強く希望し、薬学を通じての知の創造や地域医療への貢献に情熱を持っている。

保健医療学部 看護学科

看護学科では、人類愛・生命倫理の精神に基づき、チーム医療を担う看護職のリーダーとして活躍できる質の高い医療専門職者の育成を目指している。

そのため、人間の健康と生活のあらゆる面に対して関心を持ち、科学的知識や論理的思考に裏付けられた高度な専門的知識・技術を修得し、主体的・創造的に取り組める人を求める。また、異文化の人々と相互に理解しあいながら、積極的に国際社会に貢献しようとする人を求める。

- 医療及び社会貢献への関心が高く、思いやりと責任感を持ち、看護職になる意欲を持っている。
- 看護学を学ぶために必要な高等学校卒業相当の学力を持っている。
- 物事を客観的にとらえ、論理的に考え、判断することができる。
- 自分の考えを他者にわかりやすく表現したり、他者と協働して学修に取り組むことができる。
- 国内外の保健医療に関する様々な問題に幅広く興味・関心を持ち、国際的視野で考えることができる。

保健医療学部 理学療法学科

理学療法学科では、人類愛・生命倫理の精神に基づき、チーム医療を担う理学療法士として活躍できる質の高いリハビリテーション専門職者の育成を目指している。

そのため、人間の健康と生活のあらゆる面に対して関心を持ち、科学的知識や論理的思考に裏付けられた高度な専門的知識・技術を修得し、主体的・創造的に取り組める人を求める。また、異文化の人々と相互に理解しあいながら、積極的に国際社会に貢献しようとする以下のような人を求める。

- 医療及び社会貢献への関心が高く、理学療法士になる意欲を持っている。
- 理学療法を学ぶために必要な高等学校卒業相当の学力を持っている。
- 客観的にとらえた物事を、論理的に考え判断することができる。
- 自己表現しながら、他者と協働して学修に取り組むことができる。
- 国内外の保健医療分野への幅広い興味・関心を持っている。

人間発達学部 子ども教育学科

子ども教育学科では、建学の教育理念である「自利利他」＝健大精神に基づき、「健康を基調とした人間中心型の福祉社会の創造に貢献できる指導的な人材の育成」という視点から、かけがえのない子どもたちの「いのち」と「未来」を預かるという重責に十分応えることのできる保育者・教育者を養成することを目指している。また、4年間で、保育及び教育の現場でリーダーシップを発揮することのできる、高度な専門職の育成を目標としている。

そのため、以下のような資質・素養を備えた人を求める。

- 豊かな人間性を有し、保育及び教育に関心を持ち、保育者・教育者を目指す強い意志、及び他者との協調性やコミュニケーション能力を持っている。
- 保育及び教育の専門的知識・技能を身につけるために必要な高等学校卒業程度の基礎学力を備えている。
- 自ら問題を発見したり解決したりしようとする姿勢を持っている。
- 子どもをとりまく環境や、多様な背景を持つ子どもに対して、幅広い関心と課題意識を持っている。
- 自律的・意欲的に学ぶために、探究心を持って粘り強く課題に取り組むことができる。

人間発達学部 心理学科

心理学科では、健大精神「自利利他」ならびに建学の理念「人類の健康と福祉に貢献する」に基づき、「あらゆる生涯発達段階にある人々の“生きる”を支える人材の育成」を教育理念として、体系的に心理学を学ぶことによって人々の個性や多様性の理解を深め、さまざまな心理社会的課題を抱える個人やそのような人々を抱える地域に、メンタルヘルスの支援を中心として貢献できる人材の養成を目指している。

そのため、次に掲げる資質・素養を備えた人を求める。

- 心理学の専門的知識を活かして「人類の健康と福祉に貢献する」ことに強い関心を持っている。
- 心理学の専門知識を学修するための高校レベルの基礎学力を備えている。
- 心理学の専門的知識を活かして「人類の健康と福祉に貢献する」ことを実現するための力を、生涯にわたって主体的に研鑽したいという意欲がある。
- 修得した基礎的な知識・技能を活用しながら他者と協働して学ぶ態度を身につけている。

農学部 生物生産学科

生物生産学科では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に定める人材を、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に示された教育内容で育成するために、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協調性を備えた人を求める。

- 食と農の分野に強い関心があり、生命・健康・環境を支えるための熱意を有している。
- 生命科学、作物園芸システム、フードサイエンス、アグリビジネスの各分野において、専門知識・技能を身に付けるために必要な基礎学力を備えている。
- 物事をよく観察し、客観的に捉え、論理的に考えて判断することができる。
- 物事に主体的に取り組み、自分の考えをわかりやすく表現して、多様な人々と協調的に行動できる。
- 食と農に関わる地域社会や国際社会の動向に幅広い興味・関心を持っている。